

再配布権付 無料レポートを作れない貴方に贈る 無料レポートの発行者になる裏技

再配布権付

無料レポートを作れない貴方に贈る

無料レポートの
発行者になる裏技

日本非代表

★著作権について

本書の著作権は、日本非代表こと朝永彰にあります。

ただし、タイトルや内容を一切変更しないことを条件として、あなたは自由に再配布することができます。

無料レポートスタンドへの登録についても、スタンド側が承認していれば、自由に登録していただくことができます。

★免責事項について

本書に書いていることは、著作者の経験によるものです。

本書の内容によって、万が一、読者に不利益が生じたとしても、著作者は一切の責任を負うことができませんので、その点だけはご了承ください。

インデックス

無料レポートの発行者になる魅力.....	3
・無料レポートスタンドに発行者として登録すること.....	5
・濃いメールアドレスを集めることができる.....	5
なぜ、無料レポートが作れないのか？.....	6
・文章を書きなれていない.....	7
・書きたいテーマが見つからない.....	7
・中身のある充実したレポートにならない.....	7
・PDF への変換方法がわからない.....	8
ビジネスでは、効率とスピードが重要.....	9
・自分ですぐ書けるようになるか？.....	10
自分で書けなくても著作者になる方法.....	10
・無料レポートの著作権の購入.....	11
・無料レポートに関する著作権.....	11
・「無料レポート売買.com」について.....	13
★通常売買.....	13
★分割譲渡(複数の人への著作権譲渡).....	14
★著作者名改変権付利用権の売買.....	14
★オークション.....	15
★無料レポートの査定・買取.....	16
★無料レポートの作成依頼・作成引受.....	16
・濃いメールアドレスを一気に集めるためには.....	16

無料レポートの発行者になる魅力

「無料レポート？」

私が、初めて、この言葉を耳にしたのは、2年以上も前のことだったと思います。

「なんじゃそりゃ？」

無料レポートというものの存在自体が、驚きでした。

なぜ、そんなものがあるのか？

いったい、どういう内容のものなのか？

本当に無料なのだろうか？だまされないだろうか？

そういう疑問が次々に湧いてきました。

「とりあえず、ダウンロードしてみよう」

当時は、無料レポートスタンドもわずかしかなかったのですが、さっそく、いくつかのレポートをダウンロードしてみました。

びっくりしました。

自分にとっては、未知の知識をたくさん得ることができました。

そこで、次に疑問に思ったことは、

「なぜ、無料で、こういう有益な情報を提供してくれるのだろうか？」

ということでした。

しかし、それは、すぐに理解することができました。

それは、無料レポートスタンドの仕組みを理解することでもありました。

「なるほど、無料レポートの発行者として登録すれば、メールアドレスを集めることができ、それを自分のメルマガの読者になってもらうことができるということなのか？」

そして、有料にしてもおかしくないほどの無料レポートがあることについては、
内容が良ければ、多くの紹介者を得ることができ、

その人の紹介によって、
ダウンロードをしてくれる人が数多く出てくることがわかりました。

そして、私自身が、まぐまぐでメールマガジンを発行することになった時、
スタートダッシュのために、
1ヶ月間に6つのレポートを作成(一つは内容に不備があり、すぐに削除しましたが)しました。

その後も、いくつかレポートを出しましたが、例えば、メルぞうに登録されているものに限定すると、
次のようになっています。

- 大量の無料レポートをすばやく整理する方法 (ダウンロード数 821)
- 知らないと危険です！多段階報酬のだましの手口！ (ダウンロード数 453)
- 火傷してからでは遅いですよ！ドロップ SHIPPING の隠れたリスク (ダウンロード数 465)
- ついに大白状！あの悪徳起業家がすべてをぶちまけた！取調室のモニターがネット上に流出？
(ダウンロード数 423)
- ＜緊急無料レポート＞「代理登録有料化」以上に大きな問題点が急浮上！
「他人のメルアド登録一切禁止！」に規約改定！これからどのように動いたらいいのか？
(ダウンロード数 107)
- インフォトップの2ティア登録先、その選択基準で大丈夫？ (ダウンロード数 52)

メルぞう以外の発行スタンドを合わせると、
1ヶ月間に、4000件ほどのメールアドレスを獲得することができました。

これで、メルマガアフィリエイトのスタートダッシュを切ることができたのは言うまでもありません。

あらためて、無料レポートの発行者になることの魅力を感じたのでした。

・無料レポートスタンドに発行者として登録すること

無料レポートの発行者になれば、
当然ながら、無料レポートの発行スタンドに、そのレポートを登録することができます。

以前に比較すると、現在は、数多くの無料レポートスタンドがありますので、
各スタンドへの登録をどう考えるのか？は、一つの戦略が必要になってきています。

考え方はいくつかあります。

ひとつは、まず、審査のない無料レポートスタンドに登録し、
その後、審査が必要なスタンドに順次、登録作業を進めていきながら、
登録できるスタンド数を増やしていく方法です。

二つ目は、最初の時点では、一つの有力なスタンドだけに登録することで、
ランキングの上位表示をされるのを狙い、
そこから、注目を集めてダウンロード件数を増やしていこうという方法です。

三つ目は、新しい無料レポートスタンドへの登録を優先する方法です。
新しい無料レポートへの登録を優先する理由は、
競合となるレポート数が少ないうちは、注目を集めやすく、
ランキングがあれば上位表示されやすいからです。

戦略はいくつかあるにしても、無料レポートの発行者になることで、
各スタンドに登録することができるということ自体、大きな魅力になるでしょう。

・濃いメールアドレスを集めることができる

メールアドレスを集める手法は様々なものがあります。

そのための商材も数多く販売されています。

しかし、商材に書かれた手法は、
発行スタンド側の「システム上の欠陥」などにつけいるようなものも多く、
その商材の購入者が増えてくると、
発行スタンド側が、対策を講じて、すぐに効果がなくなってしまうものもありました。

いわゆる「懸賞サービス」を利用して集めたメールアドレスを購入する方法もあります。

この場合、メールアドレスの属性との一致性が問題となったり、
代理登録をした覚えがないなどの苦情が発生したりするリスクが出てくる場合があります。

そういったリスクを除いても、あまり「濃い」アドレスにはなりません。

「濃い」アドレスというのは、メールマガジンの読者の属性と合致しており、反応率の良いアドレスという意味ですが、懸賞サービスで集められたメールアドレスは、「薄い」メールアドレスになりがちです。

ほかに、無料レポート発行スタンドで、協賛広告やスポンサーなどになって、メールアドレスを集める方法もあります。

しかし、この場合も、懸賞サービスよりは、「濃い」アドレスになると思いますが、自ら、無料レポートを選んでダウンロードしてもらうほどの「濃さ」は期待できません。

さらに、有料の会員サービスで、ハウスリストを購入するという方法もありますが、無料一括投稿などで集められたものが多く、やはり、「薄さ」が気になります。

このようにして見てくると、やはり、
「そのレポートを読みたい」ということで、自らの意思でダウンロードしてくれる人が、もっとも、「濃い」メールアドレスであり、アフィリエイトした時の反応率も期待できるのです。

なぜ、無料レポートが作れないのか？

このように、無料レポートの発行者になれば、非常に「濃い」メールアドレスを集めることができ、メルマガアフィリエイトでの成果を大きくすることができる基盤作りができます。

しかし、それにしても、多くの人は、「無料レポートなんて作ったことがないし、作れない！」とあきらめてしまっているのが現状です。

実にもったいないことです。

そのため、「無料レポートの作り方」というようなテーマの無料レポートまで存在していますが、それを読んでも、はじめの一步が踏み出せない人が非常に多いのです。

なぜ、無料レポートが作れないのでしょうか？

いくつか理由が考えられます。

・文章を書きなれていない

一番多いのは、「文章を書きなれていない」ことを、書けない理由にしている人だと思います。

しかし、アフィリエイトの基本は、文章を書くことです。

これは、とりあえず、何かを書き続けるというトレーニングを積むしかありません。

そのことは、誰でもわかっているのですが、「無料レポートを作る」となると、「他人に読んでもらわなければならない」ということが、プレッシャーとなって、作ることに躊躇してしまう人が多いのです。

・書きたいテーマが見つからない

無料レポートを書くことについて、決意を固めた人が、次にぶつかるのが、「書きたいテーマが見つからない」というものです。

実を言えば、書きたいテーマさえ見つければ、多くの人は、「文章が書けない」という精神的なハードルをなんなく越えてしまうというケースが多いと思います。

私も、最初の無料レポートを作った時に、一番悩んだことは、「書きたいテーマが見つからない」でした。

・中身のある充実したレポートにならない

次は、書きたいテーマが見つかり、とりあえず、無料レポートの作成に取り掛かった時、中身のある充実したレポートになるかどうか、ポイントになります。

これは、「書きたいテーマを上手に見つけられるかどうか？」に関係しているのですが、書きたいテーマが明確であればあるほど、それに対応する内容もよくなるでしょう。

書きたいテーマが明確であれば、仮に、そのテーマに合致した内容について熟知していなくても、ネット上、あるいは別の無料レポートから情報を集めて再編集すれば、それなりに読ませるレポートを作成することができるよう。

逆に言えば、書きたいテーマがうまく思いつかないまま、適当に書きなぐっていても、「読ませる内容」の無料レポートには、なるはずはないということです。

そういう意味では、やはり、「書きたいテーマを見つける」ということが、非常に重要であることがわかんと思います。

・PDFへの変換方法がわからない

さらに、PDF自体、「なんのこっちゃ？」という初心者の方も数多く存在しています。

とりあえず、PDFを読むこと自体は、



Adobe Reader

をダウンロードすれば可能になるわけですが、
文書をODFに変換する方法がよくわからないという人が大勢います。

Adobeの有料ソフトを使えばいいのですが、けっこう高額です。

そこで、多くの人が利用しているのが、無料で、PDFに変換できるソフトです。

クセロPDF、PrimoPDF 2.0、PDF reDirect などが有名ですが、
日本のクセロPDFを使っている人が多いと思います。

私自身は、OpenOffice.org を利用しています。

この無料レポートも、OpenOffice.org のwriter で作成し、
それをPDF変換機能を使って作ったものです。

microsoftのofficeを使っている人なら、簡単に使えると思いますし、無料というのがいいですね。

ところで、PDFに変換するのに、どのソフトを利用しても同じように思うかもしれませんが、
PDFに画像データを貼り付けた場合、
ソフトによっては、かなり、解像度(見やすさ)が違ってきますので、
画像を多用する場合には、いくつかのソフトを試したほうがいいと思います。

ビジネスでは、効率とスピードが重要

さて、前項では、「無料レポートを作れない」という原因を、少し分析してみました。

しかし、分析だけしていても意味がありません。

大事なのは、ここからです。

この無料レポートをお読みいただいているということは、
「無料レポートを発行したい」というお気持ちがあるからだと思います。

では、お聞きしますが、「なぜ、無料レポートを発行したいのですか？」

答えは決まっていますね。

「メールアドレスをたくさん集めたいから」ですね。

では、「なぜ、メールアドレスをたくさん集めたいのですか？」

この答も決まっていますね。

「メルマガの読者を増やしたいから」ですね。

では、さらにお聞きします。

「なぜ、メルマガの読者を増やしたいのですか？」

この答も明らかですね。

「メルマガアフィリエイトで報酬を獲得したいから」でしょう。

何を言いたかったのかといえば、
あなたが、「無料レポートを発行したい」と思うのは、
単に、「無料レポートの作者になりたい」ということではなく、
メルマガアフィリエイトで成功したいということだということを確認したかったのです。

つまり、メルマガアフィリエイトをビジネスの一つとして考えているということですね。

メルマガアフィリエイトを、「遊び」とか、「趣味」でやっている人はともかく、

小遣い稼ぎも含めて、収入増のために行っているとすれば、

それは、ビジネスとしてきちんと考えるべきだということです。

・自分ですぐに書けるようになるか？

ビジネスとしてきちんと考えれば、どういうことになるでしょうか？

ビジネスは、「最小の資源を投入して、最大の効果を上げること」を目的としています。

そして、ネットビジネスにおいては、スピードと効率が何よりも重要です。

今や、ドッグイヤーどころか、マウスイヤーといわれるほど、
どんどん、ネットビジネスの進行スピードは速くなっています。

実を言えば、スピードと効率を考えるのは、ネットビジネスだけにとどまらず、
現代の企業経営においては、当然のことなのです。

そのために、自社がやるほうがスピードが速く効率的なものは自社で行い、
そうでないものは、アウトソーシングし、資源の活用を最大化させるのです。

あなたも、同じ考えで行けばいいのです。

学校教育であれば、ある科目が不得意であれば、
「できるように自分で努力しましょう」ということになるのですが、ビジネスでは違います。

ビジネスの発想で考えると、ある科目が不得意なら、
「その科目が得意な人にやってもらいましょう」ということになるのです。

そのほうが、スピードも早く、効率的だからです。

もっと言えば、一人では、いくら努力しても、ひとりだけの成果しか出せません。

しかし、ビジネス的発想で行けば、多くの人にアウトソーシングすれば、
その成果を一気に自分のものとすることができるのです。

つまり、アウトソーシングするにしても、
「一人」だけにアウトソーシングしなければならないという義務はないのです。

自分で書けなくても著作者になる方法

このようにとらえていけば、自分で無料レポートを書くのが苦手であれば、
ビジネス的発想で、著作権を得る方法を考えればいいことがわかると思います。

それが、このレポートの主題なのです。

著作権を簡単に得る方法は、すぐに実施できます。

それは、著作権のあるものを無断で使うことです(笑)。

しかし、そんなことをすれば、著作権法違反に問われ、
民法上の損害賠償はもちろんのことながら、刑法でも罰せられる可能性があります。

そして、何よりも、あなた自身の信用がまったくなくなってしまうです。

これは、ネットビジネスを行う上で、致命的な問題となります。

ですので、著作権があるものを無断で使わないようにしましょう。

著作権法違反を犯していることすら自覚していない人も多いので、
注意しておきたいものです。

特に、画像・動画・音楽の著作権は、
訴えられると、逃げ道がない
(言葉だと、微妙な判断となる可能性があります、画像等は明確ですので……)ので、
厳しい処罰が待っています。

・無料レポートの著作権の購入

無料レポートの発行者になるには、
その著作権(財産ですので取引可能です)を譲ってもらい、
自分のものにするという方法があります。

これがもっとも簡単な方法ですが、
実務上は、無料レポートに関する著作権をきちんと理解した上で、
トラブルが発生しないような契約をしておく必要があります。

・無料レポートに関する著作権

無料レポートに関する著作権としては、
「著作者人格権」と、「著作財産権」があります。

著作者人格権は、公表権・氏名表示権・同一性保持権から成立しています。

公表権は、著作物を公表するかどうかを自由に決める権利です。

氏名表示権は、著作物に、著作者名を表示するかどうかを自由に決めることができ、ペンネームにするかどうかにも自由に決めることができる権利です。

同一性保持権というのは、著作物の内容又はタイトルを自分の意に反して勝手に改変されない権利のことです。

一方、著作財産権は、複製権・貸与権・譲渡権・公衆送信権・二次的著作物の利用権などから成立しています。

複製権は、著作物を印刷、写真、複写、録音、録画などの方法によってコピーする権利です。

譲渡権は、複製物を他人に譲渡する権利のことです。

二次的著作物の利用権というのは、著作物を原作とする二次的な著作物を利用(上記の各権利に係る行為)することについて、二次的著作物の著作権者がもつものと同じ権利のことです。

いずれにしても、これらの著作権についての理解がない状態で、著作物の売買を行うのは、非常にリスクが伴います。

たとえば、著作権の売主が、著作権を売り渡したのち、もともとの無料レポートの内容を少しだけ加工して、「新たな」無料レポートとして発行された場合、その著作権を購入した人は、不利益を被る可能性があります。

場合によれば、「著作権を無断使用している」と錯覚されてしまうかもしれません。

そこで、著作権の売買契約においては、著作権売買特有の事情に基づいて、トラブルが発生しないように、あらかじめ、トラブルとなりうるような事項については、きちんと取り決めを行っておく必要があるのです。

・「無料レポート売買.com」について

無料レポートの発行が難しい初心者でも、メルマガアフィリエイトのスタートダッシュを切ることができるようにする方法として、無料レポートの売買を安全にできるシステムを考えました。

しかし、そういうものを探しても、見つかりませんでした。

そこで、自ら、次のようなサイトを開設することにしたのです。



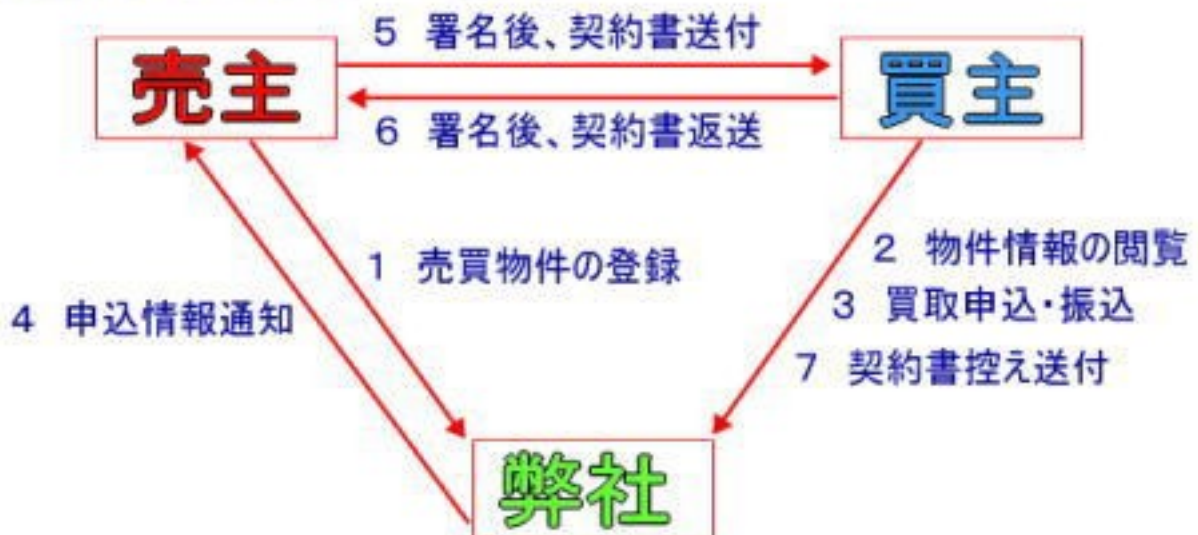
無料レポート売買.comでは、次のようなサービスを提供しています。

★通常売買

これは、まさしく、「ふつうの売買」です。

無料レポートを著作権ごと販売したい人の情報・販売希望価格
およびレポートの内容を確認のうえ、権利を購入したいという人に売買するものです。

通常売買の場合

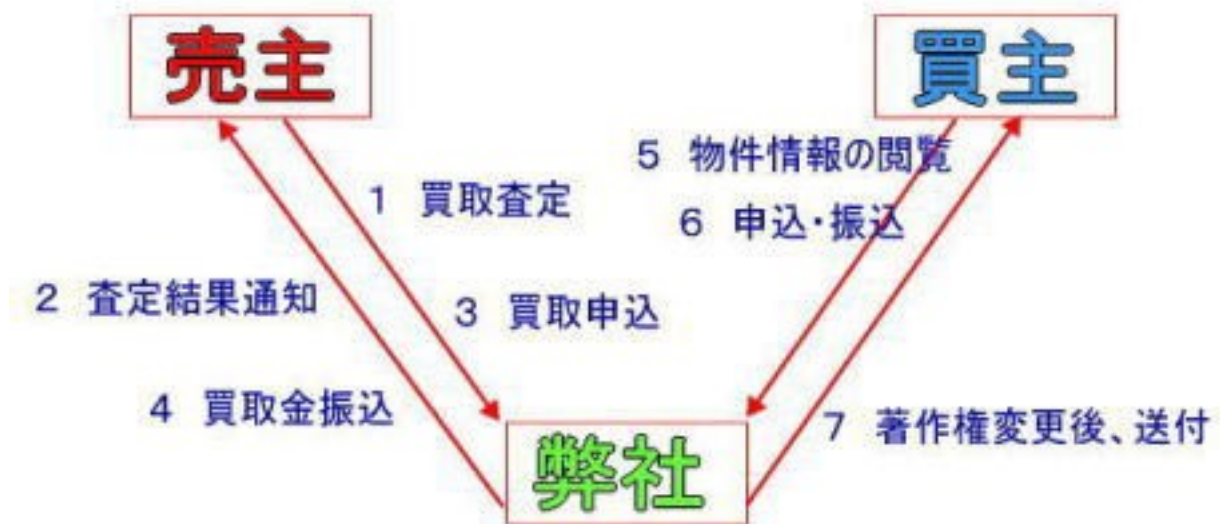


★分割譲渡(複数の人への著作権譲渡)

これは、弊社が無料レポートを買取ながら、一定人数の人に、著作権の分割譲渡を行います。購入者は、著作者として名乗ることはできますが、タイトルや内容の改変はできません。

その代り、びっくりするような格安費用で、無料レポートの著作権者となることができます。なお、この場合には、販売者になることはできません。

分割譲渡の場合



★著作者名改変権付利用権の売買

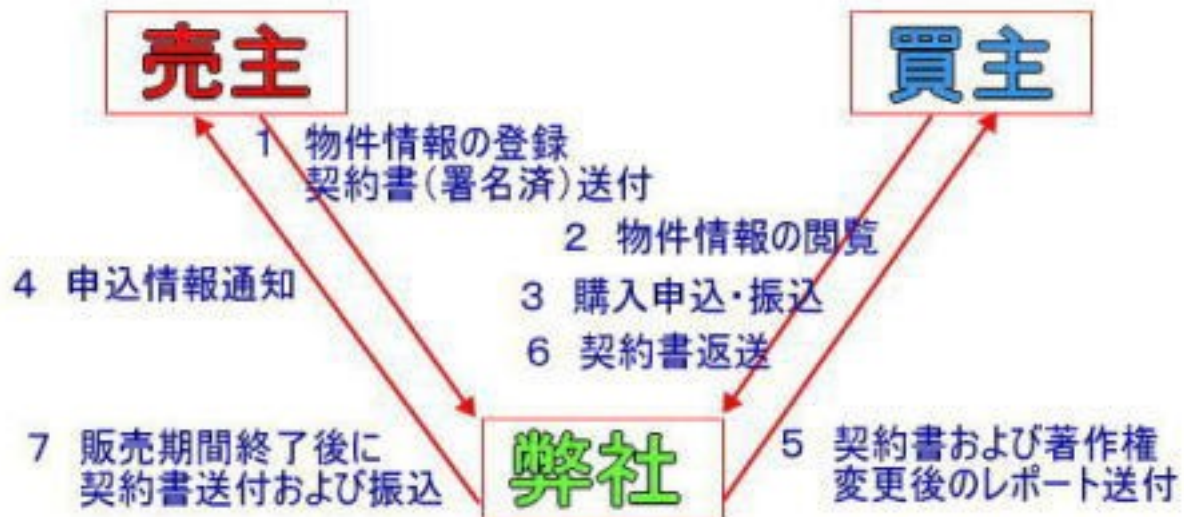
これは、もともとの著作権を持っている人が、著作権を維持したままで、他の人が、著作権者として名乗ることを承諾することです。

この場合、原著作権者は、この権利の価格と、何人まで認めるのかを決めることができます。

このシステムなら、現在、無料レポートを出している人が、そのままの状態、著作権を放棄することなく、一定の収入を得ることも可能です。

一方、権利の購入者は、権利全体の購入者ではないので、タイトルや内容の改変等はありませんが、格安の費用で、無料レポートの著作権者となることができます。

著作者名改変権付利用権の売買の場合



★オークション

「ヤフオク」でおなじみの仕組みです。

ヤフオクと異なるのは、ここに集まってくるのは、
無料レポートの売買に関心がある人たちだけだということです。

しかも、単なるオークションシステムではなく、
無料レポート売買.comのサービスを利用できますので、安心した取引が可能です。

無料レポートオークション

オークションホーム

無料レポート・オークション

ようこそ ゲスト さん

あなたの ⇒ [ユーザーページ](#) / [評価](#)

☒ and ☐ or

無料レポート・オークションカテゴリ

- ・[ネットビジネス](#) (1)
- ・[マネー系](#) (0)
- ・[ギャンブル系](#) (0)
- ・[生活関連その他系](#) (0)

- ・[ユーザー登録](#)
- ・[MYオークション](#)
- ・[管理者専用](#)

★無料レポートの査定・買取

無料で、無料レポートの査定を依頼することができます。

査定は2種類で、売買指標としての査定と、買取を依頼する場合の買取査定があります。

買取査定金額で合意できる場合は、買取を求めることができます。

★無料レポートの作成依頼・作成引受

希望するような内容の無料レポートが、売買されていない場合、自分が希望する内容で無料レポートを作成を依頼したり、その逆に、ライターが、自分の得意ジャンルや実績などを掲載することで、オリジナルの無料レポートを作成する支援を行うためのサービスです。

・濃いメールアドレスを一気に集めるためには

いかがですか？

これらの方法なら、格安の費用で、無料レポートの発行者になれると思いませんか？

ネットビジネスの初心者なら、無料レポートの発行者となり、まずはスタートを切ってください。

そして、一定数の読者を獲得し、メルマガアフィリエイトで報酬が得られるようになったら、今度は、無料レポートスタンドが発売している、大量のメールアドレスを購入してはどうでしょうか？

そうすれば、さらにビジネスが飛躍するでしょう。

あるいは、得られた報酬で、さらに、別の無料レポートの著作権を数多く購入するという方法も考えられます。

いずれにしても、まずは、ビジネスとして、一歩を踏み出してください。

再配布権付 無料レポートを作れない貴方に贈る 無料レポートの発行者になる裏技

私(の会社)では、ネットビジネスを行う人向けに、さまざまな支援サービスを提供していきます。
現在、実施しているものものは、次のものがあります。

★「[情報商材レビュー研究会](#)」

情報商材アフィリエイトの必需品。商材発売後、すぐにレビューがアップされています。再配布権の付いた特典も、毎月大量に提供されています。

★「[アフィリエイト応援団](#)」

4つのジャンル(ネットビジネス、マネー系、ギャンブル系(準備中)、生活関連系)別に、アフィリエイトに代わって、お役立ち記事、無料レポート紹介記事、情報商材紹介記事の3種類の記事の提供を行っています。

★「[MOVIE MAKE MAX : M3](#)」

反応率の高い、オリジナル動画CMを、毎月作成します。ネットショップ向け動画CM作成サービス。

★「[CM-MAX](#)」(関連会社)

売れ筋商材の動画CMで確実に誘導します。アフィリエイト向け動画CM提供サービス。

★「[無料レポート売買.com](#)」

無料レポート売買ドットコムは、無料レポートを売りたい人、買いたい人のための仲介サイトです。自分が希望するような内容の無料レポートを作成依頼することもできます。

上記以外にも、さまざまなサービスを計画中です。

それらの情報を、インサイダー情報として知りたいという方は、

[「ドリームシップ株式会社交流SNS」](#)

にご招待しますので、info@dreamship.co.jp まで、「ドリームシップ交流SNS参加希望」という件名で、お名前・メールアドレスをお書きのうえ、ご連絡ください。

※最後までお読みいただいたあなたへのささやかな特典

上記の「情報商材レビュー研究会」、「アフィリエイト応援団」、「CM-MAX」は、インフォトップの有料会員制サービスとなっています。

そこで、あなたのお名前とインフォトップのアフィリエイトIDをinfo@dreamship.co.jp までご連絡いただければ、あなたのIDタグを入れた状態にしたPDFに変換して、返送します。

つまり、あなたは、この無料レポートの再配布権を利用できるのと同時に、あなたのID付なので、そこから入会者があれば、あなたに継続的なアフィリエイト報酬も転がり込むという仕掛けです(笑)。

ぜひ、ご利用ください。